

2016.10.26

九重連山・大船山（たいせんざん）1786mの紅葉





入山公廟(にゅうざんこうびょう)登山バス



07:34 2台の登山バスで大船山に向かう。



07:58 大船山・入山公廟(にゅうざんこうびょう)登山口



大船山・入山公廟登山口

08:10 入山公廟(にゅうざんこうびょう)登山口出発



ミヤマキリシマ(深山霧島)  
ツツジ科 落葉低木



アキノキリンソウ(秋の麒麟草) キク科





リンドウ(竜胆) リンドウ科



ツルリンドウ(蔓竜胆) リンドウ科



岳麓寺登山道との合流地点



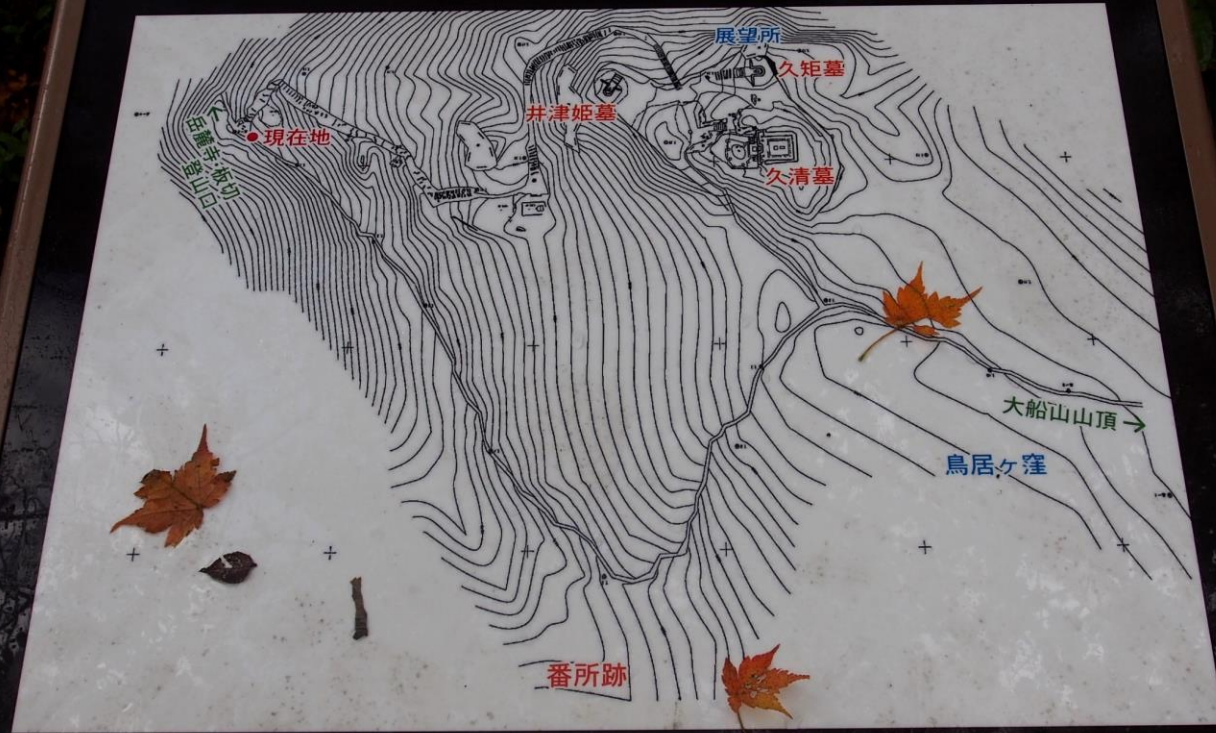


入山公墓

大船山 岳麓寺



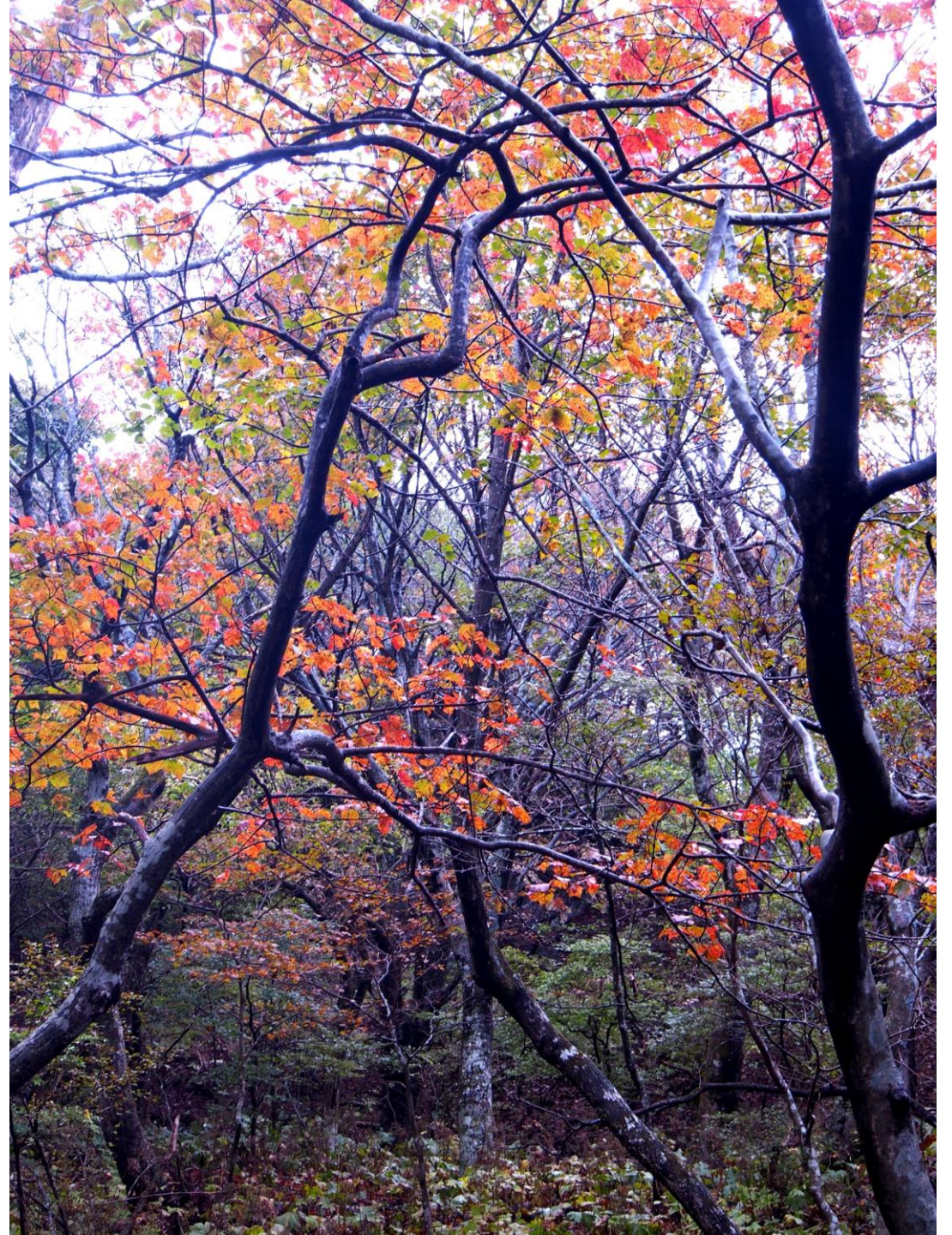
史跡 岡藩主中川家墓所  
(三代藩主墓所) 案内板



三代藩主墓所配置図









ユキザサ(雪笹) ユリ科

09:03 鳥居窪からの大船山(たいせんざん) 1786m





09:04

鳥居窪からの大船山(たいせんざん)1786m東面の紅葉









アキノキリンソウ(秋の麒麟草)  
キク科



10:49  
大船山(たいせんざん) 1786m山頂





御池(おいけ)



御池(おいけ)



昨年（2015.10.14）の  
御池（おいけ）は、天気が  
良くて、息を飲む絶景だった。  
今年も期待したが、残念。  
「泣く子と天気（自然）には  
勝てない。」

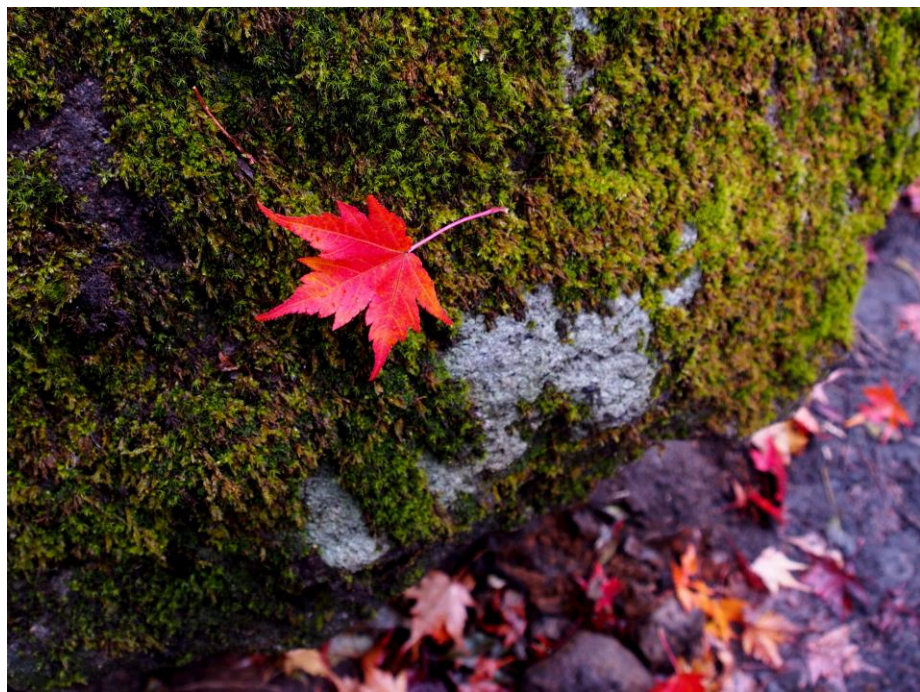




フクオウソウ(福王草) キク科



イワカガミ(岩鏡) イワウメ科













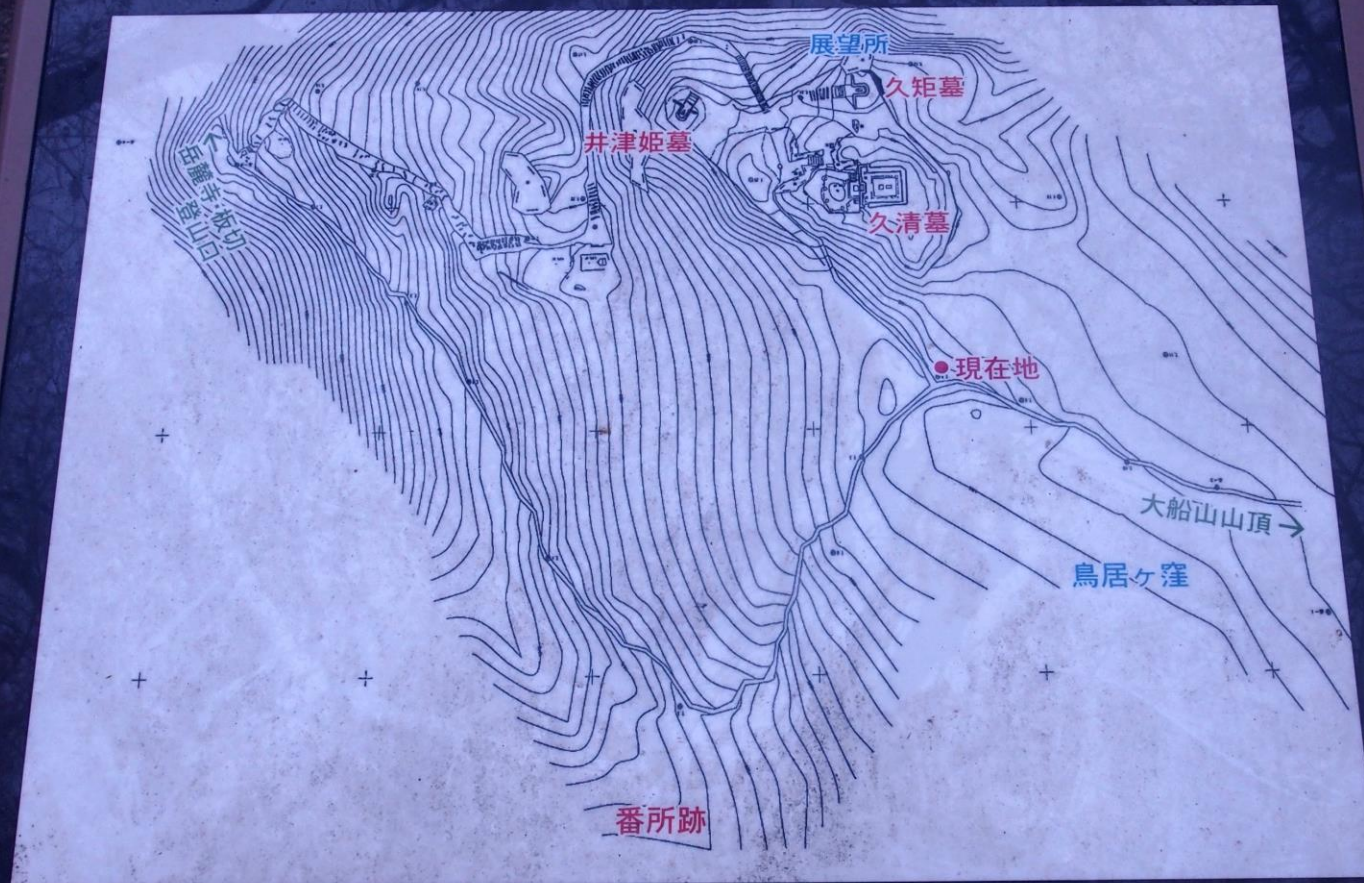


ツクシアザミ (筑紫薊)  
キク科



ツクシアザミ (筑紫薊)  
キク科

# 史跡 岡藩主中川家墓所 (三代藩主墓所) 案内板



三代藩主墓所配置図

12:43

国指定史跡

## 岡藩主中川家墓所（三代藩主中川久清墓所）

指定年月日 平成九年九月二日

岡藩三代藩主中川久清（入山公）の墓所は、大船山の中腹、標高約一四〇〇mの鳥居ヶ窪と称される場所に造られています。墓所は石垣により造られた基壇が設けられ、基壇中央部に墓石が設置されています。墓石には「従五位下中川氏前城州太守源久清」の碑文が刻まれ、後ろに土盛りを意味すると思われる鞍馬状の石塊が付設された変わった形をしています。この墓石を石製の玉垣が囲み、主体部を形成しています。玉垣の内側には、墓石を覆う墳墓堂が建立されています。久清墓の様な墓の形式は一般的には儒葬墓と呼ばれています。久清の墓所には、久清の六男中川久矩（十三歳没）、同じく四女井津姫（三歳没）の墓地が存在し、久清同様に儒葬されています。

その他の藩主の墓所は岡藩主の菩提寺である碧雲寺（おたまや公園）に初代・二代・四代・五代・六代・九代・十代の墓所、七代・十代の墓所は東京都の青松寺、八代は豊後大野市との境にある小富士山に設けられています。また、十二代・十三代の墓は青山墓地（東京都）にありましたが、現在はおたまや公園内に移されています。

### 岡藩三代藩主中川久清

岡藩三代藩主中川久清（一六一五〜一六八一）は、水利・灌漑事業を行い、藩内の農業生産力強化を図ると共に、藩制度の整備を進めた名君として知られています。また、久清は政治家としてだけでなく、大船山を愛したことも知られ、一六六二年以降たびたび大船山に登っているが、足が不自由であったことから、屈強な領民が背負う「人鞍」に乗って登山していました。

大船山を愛した久清は、一六八〇年に自分の墓を大船山に設けるよう遺言を遺し、その翌年六七歳で死去した久清は、大船山に葬られました。



人鞍



中川久清肖像画  
(碧雲寺蔵)



三代藩主墓所配置図



# 入山公廟 パノラマ眺望案内

〔平成27年度 電源立地地域対策交付金事業〕



## 史跡 岡城跡

岡城跡は標高約320mの崖上に築城された難攻不落の堅城です。現在残されている城跡は岡藩主中川氏により築城されたもので、残された整々たる石垣が往時の姿をしのばせ、春の桜、秋の紅葉と四季を通じて楽しむことができます。また、瀧廉太郎が作曲した「荒城の月」は岡城跡をモチーフとしたと言われています。



## 岡藩主おたまたまや公園

2代藩主中川久盛により建立された、岡藩主中川家の菩提寺である碧雲寺の墓地庭園区域が公園として整備されています。龍吟池を中心とした庭園部と初代・2代・4代・5代・6代・9代・11代・12代藩主の墓所を見ることができます。8代藩主墓所は岡城跡の南に位置する小富士山に造られています。



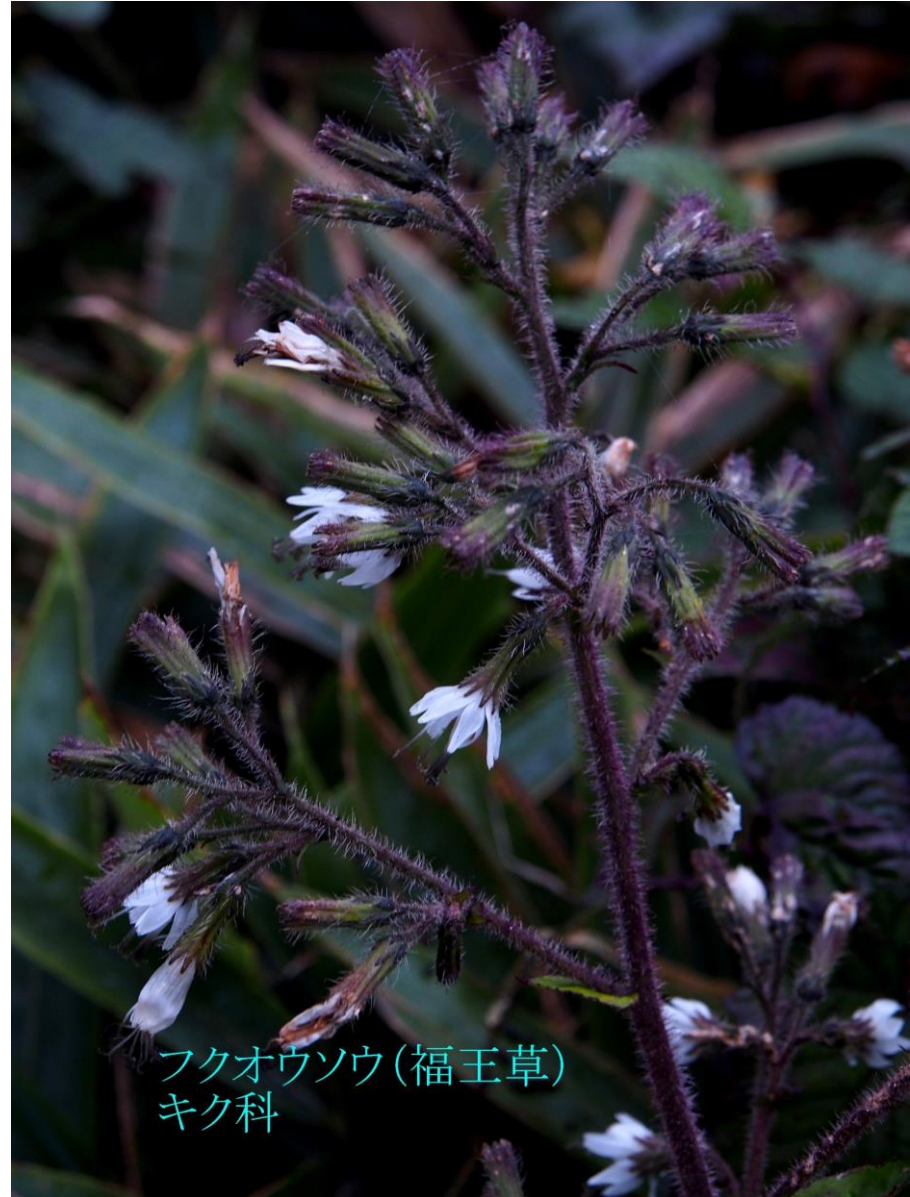


側面からの画像



正面からの画像





フクオウソウ (福王草)  
キク科



板切登山道  
(登山バス待合所)



アキノ麒麟ソウ  
(秋の麒麟草)  
キク科



マツムシソウ(松虫草)  
マツムシソウ科



ヤマラッキョウ(山辣菫)  
ユリ科







ミヤマキリシマ(深山霧島)  
ツツジ科 落葉低木



ミヤマキリシマ(深山霧島)  
ツツジ科 落葉低木



13:38 14:00発の登山バスに乗ってパルクラブに向かう。



行はパークラブ発午前7時30分  
帰りは池窪午後2時00分の  
登山バスを利用した。(往復1800円)



14:19 パークラブに到着



END